

らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 167 8月号

2019年8月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

電子図書館へは、
右のQRコードから
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)

播磨科学公園都市圏域
定住自立圏電子図書館



読書と私 No.157

「本との出会い・本の読み方」

龍野町 山田 隆幸

「みんなちがってみんないい」とは、詩人金子みすゞさんの詩の一節の言葉です。

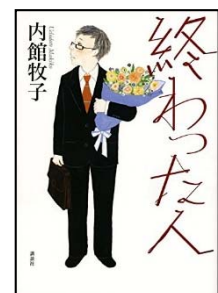
私の場合、小学生の頃は世界児童文学全集等とは無縁で、サンデーやマガジンといった少年漫画ばかり読んでいました。

いつの頃だったか、小説を学校の国語の授業ではなく完読したのは、井上靖の『あすなろ物語』であったと記憶しています。大体“読書感想文”というものが、夏休みの宿題にあること自体、読書嫌い、読書離れの一因になっているのではと思ったりもします。国語の先生に怒られそうですが。

今は高校・大学等で「読書会」や「ビブリオバトル」というものが行われ、自分で読んだ本を紹介したりする試みがなされています。これはこれでいいことだと思っています。私は「本の虫」ではないのですが、中高と、夏目漱石の『坊ちゃん』や三木清の『人生論ノート』等、読んでいて楽しい本から、一行一行じっくり味わう本まで、ジャンルを問わず読んでいました。

図書館によっては、映画化された本のコーナーがあったりしますが、本と映画に関して言えば、「読んでから観るか？観てから読むか？」それは個人の自由です。私の場合、『終わった人』（たいへん面白かったです）、『紙の月』、『八日目の蟬』、『アマルフィ』、『武士の家計簿』、『羊と鋼の森』、『阪急電車』、『かもめ食堂』等、映画化された本を映画館へ足を運ぶ前に読み、本の主人公とキャストが合っているかを考えたりしながら、読書と映画の両方を楽しんでいます。

読書は「みんなちがってみんないい」ものですね。



『終わった人』

内館 牧子 著 講談社

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。



ラグビーワールドカップ2連覇中のニュージーランド代表“オールブラックス”。人口500万人に満たず、経済大国とも言い難い小さな国は、いかにして世界最強国となったのか。本書はその心技体の

強さの理由を選手のインタビューを中心に紐解こうとしている。

オールブラックスという愛称は、19世紀末から彼らが試合で身に纏う黒のジャージーに由来し、ラグビー文化の歴史と誇りが強さの根底にあるという。その伝統を重んじる姿勢にはニュージーランドの文化的背景と密接な関係がある。例えば、試合前の「ハカ」というパフォーマンスは先住民族マオリ族の戦いの前の伝統舞踊の継承であり、仲間を鼓舞するとともに、先祖への敬意を表している。

組織としてはチームの勝利を至上命題とし、自己犠牲と集団統制でハードワークを惜しまず、

相手が弱小国であっても試合終了まで一切手を抜かない。常勝のプレッシャーの中でも、コーチングやメンタルケアによって選手は「ブルーヘッド」と呼ばれる冷静な精神状態でリラックスしてプレーし、身体能力を最大限に高めている。

また、元オールブラックスで世界最高の選手と評され、現在神戸製鋼コベルコスティーラーズでプレーするダン・カーターは、チーム強化について、「リーダーとなるベテランは若手に技術や経験を伝えた上で競争に挑み、それが個の成長や選手層の厚さにつながっている」と強調している。同時に選手のプライベートやセカンドキャリアの国家支援も充実しているという。

これらのマインドセットやマネジメントはラグビーに限らず、学業やビジネスなど一般社会にも通じることであろう。本書は本年日本で開催されるワールドカップ観戦の手引きと成功哲学の参考となる1冊である。

(揖保川図書館 楠田)

トピックス

新宮図書館

おはなしのじかんのあとは「パタパタボート」をつくろう！

おはなしを聞いた後に、水に浮かぶパタパタボートを作ります。

【日時】8月17日(土) 10時15分～11時45分

1. おはなし「マメ子と魔もの」 2. 工作 パタパタボート

【場所】新宮図書館 おはなしのへや

【対象】5歳以上(小学1年生以下は保護者同伴)

【定員】15名(要申込・先着順)

【持ち物】牛乳パック(2本)、丸い割りばし(1膳)、輪ゴム(1本)
ホッチキス、はさみ、おりがみ、油性色マジック(あれば)

※申込、問い合わせは各図書館まで

新宮図書館からのお知らせ

新宮図書館は当初6月から改修の工事予定でしたが、諸事情により延期となりました。

現在、期間限定で元の**新宮図書館**で開館しています。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

【期間】9月中旬まで(予定)

【開館時間】10時～18時

【休館日】毎週火曜日・祝日・月末館内整理日

龍野図書館・御津図書館

アキノイサム絵本原画巡回展(第1部)

画家 アキノイサム氏の作品が、たつの・宍粟・佐用・上郡の4地域を回ります。

たつの市立龍野図書館 (月曜休館)

たつの市立御津図書館 (月曜休館)

9月1日(日)～9月14日(土)

9月1日(日)～9月13日(金)

「石のししのものがたり」

「おれは歌だおれはここを歩く」



『石のししのものがたり』
大塚勇三再話 秋野玄左筆 福音館書店

※第2部は来年の開催を予定しています。

おすすめする子どもの本・154

『グリム童話 ブレーメンのおんがくたい』

ハンス・フィッシャー え せた ていじ やく 福音館書店



昔、あるところに年をとって麦を運べなくなったせいで、飼い主から見放されたろばがいました。そこで、ろばは家を出て音楽隊に入ろうとブレーメンの町に向かいます。途中で出会った年をとった猟犬も、役に立たなくなって殺されそうになったから逃げだしてきたと言います。次には、ねずみが取れなくなったねこと、翌日スープにされるといっておんどりに出会い、4人一緒にブレーメンをめざします。

日暮れになり、森の一軒家を見つめますが、そこはどろぼうの家で、テーブルには御馳走が並んでいます。4人はなんとか泥棒を追っ払いたいものだと考えます。そこで、ろばが窓に前足をかけ、犬がその上に

飛び乗り、その上にねこ、ねこの頭におんどりが止まり、皆が同時に音楽を始めました。ひんひん、わんわん、にゃあにゃあ、こけこっこうと叫んだのです。どろぼうたちは、このものすごい叫び声でばけものが来たと思いきや逃げました。

4人は御馳走をおなかいっぱい食べ、めいめい好きな寝床で眠りました。おまけに、家の様子を探りに戻って来た泥棒は、4人からさんざんな目にあい二度とこの恐ろしい家には寄り付きませんでした。この家がいそいそ気に入った4人は、いつまでもそこで暮らしました。

同名の本がたくさんありますが、本書は明るい色調と軽やかなタッチの線で描かれた絵が、軽妙なストーリーとよく合っています。

(御津図書館 大西)

『銀の枝』ローズマリ・サトクリフ 作 猪熊 葉子 訳 岩波書店



祖父の故郷、ブリテンに派遣されたローマ帝国の軍医ジャスティンは、百人隊長フラビウスと知り合い、友情を深めていく。二人は休暇の帰り、偶然出会った皇帝カロウシウスの自宅へ招かれる。自らブリテンの皇帝と名乗り、ローマ本国とも争う皇帝の真意が、ブリテンのため、近い将来ローマ帝国が滅びる時に立ち立つことができるほどにブリテンを強くすることだと知った二人は、皇帝のため生死をかけることを誓う。

ある朝、皇帝の右腕アレクトスとサクソン人の密談を目撃した二人は、皇帝に警告するも、なぜか北方への配置換えを命じられる。

アレクトスの陰謀を北方でも察知した二人は、再び皇帝に会うため南へ下るが、旅の途中、既に皇帝がサクソン人によって殺されたことを知る。この件で追われる身となった二人は、皇帝の秘書だったポウリヌスに救われたことをきっかけに、裏切り者アレクトスとの戦いに身を投じていくのだった。

ローマ帝国の弱体化と、海のオオカミと呼ばれたサクソン人の襲来により、闇に覆われていくブリテンに光を取り戻そうとする人々の物語。軍人一家に生まれながら、身体的な理由で軍人になれず、何事にも自信が持てなかったジャスティンが、フラビウスと共に、皇帝やポウリヌスに導かれ、優しく力強く成長していく姿が清々しく描かれる。中学生くらいから。
(龍野図書館 西田)



8月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

揖保川図書館

【対象】1～2歳児、保護者

3日(土)・15日(木) 10時30分～10時45分

『ひまわり』他

【対象】3～4歳児、保護者

10日(土)・17日(土) 10時30分～10時50分

『きかんしゃホブ・ノブ』他

新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

12日(月)・18日(日)・26日(月)

11時～11時20分

『わにわにのおでかけ』他

御津図書館

【対象】1～4歳児、保護者

11日(日)・18日(日) 11時～11時20分

『はなび ドーン』他

【対象】5歳児～

11日(日)・18日(日) 11時30分～11時50分

『ねむりひめ』他

★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

新宮図書館

3日(土)・10日(土)・17日(土)

24日(土)・31日(土) 10時15分～10時45分

「マメ子と魔もの」他

※17日は引き続きイベント有り(要申込)。詳細はP2をご覧ください。

揖保川図書館

3日(土)・10日(土)・17日(土)

11時～11時30分

『はちうえはぼくにまかせて』他

★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

龍野図書館

9日(金)

10時～11時30分

『人生論ノート』

三木 清 著

揖保川図書館

2日(金)

10時～12時

『夏の朝』

本田 昌子 著

御津図書館

21日(水)

13時30分～15時30分

『帰郷』

浅田 次郎 著



館内特集・展示 (一部紹介)

龍野図書館

〈児童展示〉

夏休みの宿題 を応援します！

夏休みに自分だけの大作を作っちゃおう！自由研究、工作、おりがみの本や、ポスター、習字などに役立つ本をたくさん揃えています。

【期間】8月30日まで

新宮図書館

お金について考える

老後資金が話題になっています。消費税も10%に。また〇〇ペイなど、現金を使わないシステムが導入され始めています。起こりうる問題から身を守り、賢く利用するために、まずは知るところから。お金に関する本を集めました。

【期間】8月29日まで

揖保川図書館

〈児童展示〉

うみはひろいな おおきいな

子どもたちが待ちに待った夏休みがやってきました。暑い夏を楽しく過ごせるように、海が出てくる絵本や海の生き物の本を紹介します。

【期間】8月29日まで

御津図書館

絶景

憧れの絶景はもちろん、空から撮影した景色や洞窟の神秘的な様子、絶景を堪能できる道や庭園、奇々怪々な景色に名・迷建築と非日常を満喫できる本を集めました。暑い夏に目からの刺激でトリップしよう！

【期間】8月30日まで